

女性登用の現状と目標

		現状	政府の男女共同参画基本計画	政治分野における男女共同参画推進法
候補者に占める女性の割合	衆院	17.7% (2017年衆院選)	20年に30%	男女の候補者数が「できる限り均等」
	参院	24.7% (2016年参院選)		
	地方議員	都道府県議 10.1% 市区長村議 13.1% (2017年12月末)※①	なし	
	藤沢市議	15% (2015年市議会議員選) ※②	-	
国家公務員採用試験からの採用者に占める女性の割合		33.9% (2018年4月1日)	毎年度 30%以上	
都道府県の地方公務員採用試験からの採用者に占める女性の割合		35.3% (2016年度)	20年度に40%	
上場企業役員に占める女性の割合		3.7% (2017年7月末)	早期に5% 20%に10%	
地域を含めた藤沢市独自の審議会などへの女性登用比率		41.5% (2017年4月1日)	-	※③
藤沢市内企業の管理職(課長相当職以上)に占める女性の割合		6.5% (2014年度神奈川県調査結果)	-	※④
藤沢市の管理職(課長補佐以上)に占める女性の割合		22.8% (2018年4月1日)	-	

※①: 議員に占める女性の割合

※②: 2015年4月の市議会議員選挙(女性候補者6人/全体候補者40人)

藤沢市議会議員に占める女性の割合は13.9%
(女性議員5人/36人)(2017年4月1日現在)

※③: 「ふじさわ男女共同参画プラン2020(改定版)」での目標値は50.0%(2020年度)

※④: 「ふじさわ男女共同参画プラン2020(改定版)」での目標値は15.0%(2020年度)